



11月は男女共同参画推進月間です

女性の力、女性の活躍は、これからの男女共同参画社会の実現には欠かすことができません。笠間市内で活躍されているお二人の女性に聞いた「これからの女性の活躍に必要なこと」それは女性だけでなく男性にとっても必要なことでした。

男女共同参画社会の実現を目指して 輝く女性にインタビュー

男女共同参画社会実現のため、職場や家庭、地域など社会のあらゆる分野において、男女共同参画への関心と理解を深め、さまざまな活動が積極的に行われることを目的に、11月を男女共同参画推進月間と定めています。

笠間市においても男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな取り組みを行っています。今年はこの推進月間に合わせて、市内の図書館に特設コーナーを設置しています。

ぜひお立ち寄りください。

男女共同参画社会とは

男女がお互いの違いを認め合い、人権を尊重しつつ、その人の個性と能力が十分に発揮できる社会のことです。

仕事、家庭、地域社会などあらゆる場面において、男女がともに夢や希望を実現できる「ひとりひとりが幸せな社会」を目指しましょう。

株式会社 三栄製作所
代表取締役社長 南雲 京子さん

三栄製作所(本社 笠間市東平)はエレベーターの心臓部ともいえる巻上機を製作している会社です。南雲社長は平成14年に父である先代の後を継ぎ、代表取締役就任されました。製造業界においては、まだまだ数少ない女性経営者として活躍されています。

経営をするうえで心がけていることはありますか？

仕事の焦点を「お客様のため」に合わせて、その線に「会社のため」「みんなのため」を目標にベストを尽くす。そして社員ひとりひとりのいいところを伸ばして、活かしてあげたいという気持ちを持つようになっています。



南雲京子さん

経営者や管理職を目指す方へのアドバイスをお願いします。

人生や仕事に目標をもち、仕事を好きになる努力、そして自分という人間を周りから信頼してもらえらるまで、真面目に誠実に一生懸命努力をするということが大事なことです。



製品について説明をする南雲社長

最後にひとこと

目標達成に向かう過程において、男女共同は非常に効果があると感じています。今後もっと女性が能力を発揮できる環境づくりをしていきたいと思っています。



株式会社 コーエイ総合研究所
主任コンサルタント 藤岡 理香さん

藤岡さんは英語、フランス語、スペイン語をはじめとして、9か国語を操り、開発途上国における農業普及や中小企業振興などの地域振興を専門的に担当されるなど、国際的に活躍されています。座右の銘は「人事を尽くして天命を待つ」。

言語の習得は大変ではありませんでしたか？



とア市市長 藤岡 理香さん
市議 藤岡 真由美さん
市議 藤岡 真由美さん
市議 藤岡 真由美さん
市議 藤岡 真由美さん

人と話をするのが好きで、訪れた国でその国の人たちと日常会話ができることが楽しいと感じています。言葉を覚えるには、地道な努力が必要ですが、最初に学んだ外国語よりも、その次に学ぶ外国語の方が、覚えやすいと思います。

